



坐禅堂 昭和55年に建立された坐禅堂。曹洞宗の様式にもとづく本格的な坐禅堂で、作法どおりの坐禅ができるようになっています。坐禅堂の中央に安置される聖僧(ショウソウ)様は、奈良の唐招提寺にある鑑真和上像をモデルに作られた珍しい聖僧様です。火曜参禅会も行われています。坐禅に興味がある方は大学禅研究所までお問い合わせください。
(Tel.0561-73-1111 (内線1805))

愛知学院大学 | 文学部・心身科学部 |

同窓会報

第39号

発行日
2018年12月20日

<http://bundo.agu.ac.jp/>

新任役職者ご紹介



愛知学院 新理事長
山本 健善

本年4月に、愛知学院理事長に就任いたしました山本健善であります。小出忠孝前理事長の後任として、学院の運営に精進努力してまいりたいと存じます。

学院は今、内外から新たな一步を踏み出すことが求められていると認識しております。その点でここ数年は学院の歴史上大きな変換点となるのではないかと存じます。

さて、文学部・心身科学部同窓会は、40年を超える積み重ねの中で、大学へ多大な貢献をなされてこられました。歴代役員の方々をはじめ、関係各位に対し、心より御礼と敬意を表したいと存じます。

会員の皆様には、すでに2万人を超え、国の内外にあってご活躍のご様子であり、その存在は直接に運営に携わるものにとって、物心両面の支えとなっております。誠に心強いばかりであります。

大きく変化する現代社会にあって、学ぶという学問の意義が問われております。昨今、自己を磨き、知識を磨くことを身に付けた人間こそが私たちが輩出すべき、人材であると考えております。

どうぞ今後ともご理解ご支援をお願い申し上げ、貴同窓会の益々のご発展をご祈念する次第です。



文学部 新学部長
松蘭 斉 教授

この度、文学部長に就任いたしました松蘭です。本学の歴史学科に奉職してすでに30年近くになり、私のゼミから巣立っていった学生も300人以上になるかと思えます。また、グリークラブと管弦楽団の顧問として両団にもずいぶん長く関わってまいりましたので、そこで活躍する文学部の学生諸君とも長い付き合いになります。中には今でも一緒に歌ったり弾いたりする音楽仲間もいます。

さて、文学部という学部は、社会に直接利益をもたらしたり、実学として応用できる分野ばかりが優先される今の時代には、一見時代遅れのように思われる人も多いようです。しかし、インターネットで世界が一つになり、AIがさまざまな分野に浸透してきても、結局は人間そのものを理解し、それらが作り出す社会や文化を見通せなければ、人間である私たちが社会的に生きていくことは難しいと思えます。人間そのものを学び研究する場としての文学部は、まだまだ大事な存在と考えております。卒業生の皆様もよろしくご支援いただければ幸いです。

新任教員の紹介

〈PROFILE〉①最終学歴 ②就任直前の職歴 ③専門分野 ④趣味

心身科学部健康栄養学科

えのもと まり
榎本 眞理 教授

- ① 女子栄養大学大学院栄養学研究科、修士(栄養学)
- ② 東京医科大学病院 栄養管理科 科長
- ③ 臨床栄養学
- ④ 家庭菜園



文学部日本文学学科

たかはし さきこ
高橋 早紀子 講師

- ① 京都大学大学院文学研究科、博士(文学)
- ② 京都大学人文科学研究所 日本学術振興会 特別研究員(PD)
- ③ 日本美術史
- ④ 茶道



愛知学院大学伝統の

永平寺 一泊参禅

禅のこころに触れる曹洞宗大本山永平寺での一泊参禅。今年も218名の学部学生が2班に分かれ参加しました。

参加者は永平寺到着後さっそく雲水から坐禅や食事作法の指導を受け、慣れない所作、雰囲気にも四苦八苦しながらも真剣に修行経験に臨みました。

普段はまだまだ遊んでいる時間と言ってもよい午後9時に就寝。翌朝は陽もまだ昇らない午前4時に起床、洗面後坐禅、朝の法要に参加し、その後諸堂を拝観して回り、永平寺の荘厳な風景を目の当りにします。小食(ショウジキ:朝食)では白粥、胡麻塩、沢庵を静かに頂きました。

短い時間ながら修行僧の生活に触れ、研修を終えた学生の表情は充実しており、顔つきも凛々しく少し大人びたようにみえました。これまで多くの卒業生が修行してきた永平寺。みなさんもぜひお参りください。



活躍する

卒業生

小林 奈央子さん

1997年3月 □ 宗教学科(現 宗教文化学科)卒業
1999年3月 □ 大学院文学研究科宗教学仏教学
専攻修士課程修了
2016年4月 □ 愛知学院大学宗教文化学科准教授



夢は諦めなければ必ず叶う

キリスト教系の高校に通っていたことから、高校時代から宗教への関心は高く、高校2年生の時の作文にはすでに「将来は宗教学者になる」と書いていました。当時、キリスト教を中心とした西欧世界とイスラム圏の緊張関係、そこから派生する国際問題が話題となっており、世界を知るには宗教を学ぶしかないと思っていました。そのため、愛知学院大学の「大学案内」で、宗教学科では「さまざまな宗教や宗教にかかわる文化を学べる」という言葉を見たとき、「こんな学科があるんだ!」と感動し、ワクワクした気持ちは今でも忘れません。

2010年、名古屋大学大学院で博士号を取得し、2014年に出身学科の専任教員として着任しました。宗教学の研究者として自分の研究室を持たせ、つまり、ずっと抱いていた夢が少し現実のものとなったのです。

いま、宗教文化学科には、高校時代の私のような宗教や宗教文化に関心をもった学生が多く集まっています。そうした学生には、宗教学の面白さを伝え、夢は諦めなければ必ず叶うよ、と話しています。

第45回

懇親会の報告

日時 2018年6月10日(日)

会場 愛知学院大学 日進キャンパス
けやきテラス

今回も盛大に行われた定期総会・懇親会の様子をお伝えいたします。



定期総会の後に開催された懇親会。今年は愛知学院大学 日進キャンパスにある『けやきテラス』で行いました。今回は久しぶりに会う友人だけでなく、母校での開催ということで懐かしさや、校舎等の変化による新鮮さがあって会場のいたる所で思い出話に花が咲いていました。

今年は愛知学院大学の茶華道部の協力で会場の一部にてお茶を出してもらいました。またキッチンカーを依頼し会場の外でも料理を楽しんで頂けるようにしました。クレープなど目の前で作られる出き立ての食べ物に会場の料理とはひと味違った美味しさを楽しんで頂けたと思います。

恒例の抽選会では、地元愛知県に関する景品を多く用意させて頂き、レゴランドの年間パスポート、中日ドラゴンズ公式ペアチケットやIKEAの商品券などがあり、いつも以上に会場が熱気に包まれていました。

また愛知学院大学での開催ということで、閉会後に学内を巡るスタンプラリーを催しました。多くの方が参加して下さり、坐禅堂や図書館を巡りながら、子どもや友人達と楽しそうに散策されていました。

来年は東急ホテルでの開催です。会員の皆様、お誘い合わせの上、ぜひご出席ください。



第45回定期総会の報告

第45回定期総会では審議の上、すべての議案が承認されました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございます。

平成30年度 事業計画

- (1) 理事会の開催 ※原則として年度2回開催の予定
 - 第1回理事会:平成30年5月13日(日) 17:00~19:00
 - 第2回理事会:日時未定
- (2) 常任理事会・各部会議の開催
 - 〈常任理事会〉 ※原則として月1回開催の予定
 - 第1回常任理事会:平成30年4月17日(火) 18:00~21:00
 - 第2回常任理事会:平成30年5月13日(日) 13:00~15:00
 - 〈各部会議〉 ※必要に応じて随時開催の予定
 - 〈第45回定期総会・懇親会実行委員会〉 ※必要に応じて随時開催の予定
 - 第3回実行委員会:平成30年5月13日(日) 15:00~17:00
- (3) 第45回文学部・心身科学部同窓会定期総会・懇親会
 - 総会:平成30年6月10日(日) 10:30~
 - 懇親会:平成30年6月10日(日) 12:00~
- (4) 同窓会会報第39号の発行
- (5) 新会員向けに同窓会ハンドブックの発行
 - 平成30年度卒業生(文学部・心身科学部新(正)会員)への配布
- (6) 準会員(学生)への助成および支援
 - 奨学生、特別奨学生への助成
 - 支援クラブ、卒業謝恩会等への助成
 - 準会員と教員との親睦会への助成
- (7) 同級会等開催への助成
 - 通信費の負担および事務代行
- (8) 愛知学院大学同窓会連絡協議会への協力
- (9) 地方同窓会への助成
- (10) 愛知学院大学文学部および心身科学部への協力
- (11) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

平成29年度 会計決算報告

(単位:円)

自:平成29年4月1日 至:平成30年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	収入額	科目	支出額
前年度繰越金	269,739,895	連絡協議会費	300,000
入会金・会費	29,527,500	渉外費	0
受取利息	1,863,990	総会費	7,664,693
雑収入	604,000	会議費	1,067,264
		助成金	3,625,355
		奨学金	4,900,000
		印刷費	1,255,843
		通信費	1,454,698
		備品費	0
		人件費	3,404,517
		消耗品費	324,398
		旅費	558,740
		慶弔費	46,200
		災害見舞金	0
		雑費	73,812
		管理費	618,400
		育成費	1,100,000
		修繕費	44,280
		予備費	0
		事業積立金	1,000,000
		小計	27,438,200
		次年度繰越金	274,297,185
合計	301,735,385	合計	301,735,385

平成30年度 会計予算

(単位:円)

自:平成30年4月1日 至:平成31年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	274,297,185	連絡協議会費	300,000
入会金・会費	29,000,000	渉外費	50,000
受取利息	2,000,000	総会費	7,660,000
雑収入	500,000	会議費	1,620,000
		助成金	5,480,000
		奨学金	6,800,000
		印刷費	1,500,000
		通信費	1,580,000
		備品費	200,000
		人件費	5,030,000
		消耗品費	460,000
		旅費	1,020,000
		慶弔費	200,000
		災害見舞金	800,000
		雑費	200,000
		管理費	200,000
		育成費	1,200,000
		修繕費	200,000
		予備費	500,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	36,000,000
		次年度繰越金	269,797,185
合計	305,797,185	合計	305,797,185

財産目録

(単位:円)

平成30年3月31日現在

科目	摘要	金額
普通預金	三菱東京UFJ銀行 今池支店 No. 1515154	2,288,838
〃	三菱東京UFJ銀行 今池支店 No. 0298840(注1)	28,557,912
〃	三井住友銀行 名古屋支店 No. 1220067	161,369
〃	三井住友銀行 藤が丘支店 No. 244981	1,276
〃	みずほ銀行 名古屋中央支店 No. 1523128	1,718
〃	ゆうちょ銀行 一宮七ツ郵便局 No.11981881	480
定期預金	三井住友銀行 名古屋支店 No. 01	10,000,000
	三井住友銀行 藤が丘支店 No. 46096	10,000,000
	みずほ銀行 名古屋中央支店 No. 6101582	10,000,000
	ゆうちょ銀行 一宮七ツ郵便局 No.11981881	10,000,000
国債		203,273,663
小計		274,285,256
事務室小口現金		11,929
合計		274,297,185

別途積立金

(口座番号)
三菱東京UFJ銀行 今池支店
定期預金 No.3987155
(口座名義)
愛知学院大学
文学部・心身科学部同窓会
周年記念会長山田孝
(積立金額)
14,268,656円

備品明細

備品名	数量
事務室机	1
応接セット	1
カウンター	2
書架	2
コンピューター機	1
コンピューター&ディスプレイ	3
カラー複合機	1

(注1)決済型預金 ペイオフ対象外

次回の総会・懇親会のお知らせ

第46回 文学部・心身科学部同窓会 総会・懇親会

2019年6月16日(日)名古屋東急ホテルにて開催予定

10:30~ 総会開始 / 12:00~ 懇親会

4月下旬頃にご案内のハガキをお送りします。皆さん、お誘い合わせの上で参加ください。詳しい内容は、決まり次第、ホームページに掲載いたします。そちらもぜひ、ご覧ください。

*総会・懇親会で係が撮影した写真を会報等に掲載する場合がありますので、ご了承ください。

事務局からのお願い

ご友人で同窓会からの郵送物が届かないという方がいらっしゃいましたら、是非、ご住所の変更・登録をお勧めください。同窓会事務局ではご本人からのお申し出のみ、ご住所の変更を行っております。事務局へメール、FAXにてお知らせください。メール、TEL、FAX、は巻末に記載しています。

毎年恒例の
抽選会もあります!!
何が当たるかはお楽しみ♡
是非ご参加ください。

奨学生

文学部

日本文化学科3年 日本文化学科3年 日本文化学科3年 歴史学科3年
田中 麻衣 堀尾 裕真 村中 優香 林 翔也

心身科学部

健康科学科4年
浅野 帆乃香

大学院

心身科学研究科 心理学専攻2年 心身科学研究科 心理学専攻2年
高田 拓実 渡辺 郷夢



総会にて奨学生をご紹介します。

支援クラブ

馬術部

日頃より馬術部の活動にご理解、ご協力を頂き感謝申し上げます。

この度は馬術部を支援クラブの対象として頂き、誠にありがとうございました。馬術部は、現在学内で6頭の馬を飼育しており、飼料代をはじめ維持費に多額の費用が必要となります。大学や周りの方々からのご協力なしでは、私たちの部活動は成り立ちません。

今回、支援金を頂いたことを忘れず、常に感謝の気持ちを持って部活動に邁進して参りたいと思っております。ご支援してくださった同窓会の皆様に重ねて深くお礼申し上げます。



よさこいサークル「常笑」

この度は支援金を授与していただき、ありがとうございました。

よさこいサークル「常笑」は、拠点が今年から愛知学院大学となります。これからも「どまつり大賞」を目標に、より一層熱心に練習に励んでいきます。



特別奨学生について

平成28年度より経済的理由により修学が困難な学生を対象とした同窓会独自の特別奨学金の制度が設けられました。平成30年度は、選考の結果、文学部4名の学生が採用されました。これらの学生には、同窓会から授業料の半期分相当額である35万円が給付されました。

同窓会の助成活動について

同窓会では、奨学金制度など準会員(学部生・大学院生)への様々な助成を行っております。その中から今年度実施した英語英米文化学科の新入生オリエンテーションへの助成について、前田満教授からのご報告を紹介します。

学科のカリキュラムであるEnglish Culture Tour I(英語キャンプ)の説明、および学科3、4年生によるスタディツアー(イギリス、アメリカ、英語圏)や個人留学(アメリカ、カナダ、マルタ)の報告を、1年生オリエンテーションとして実施しました。教員、上級生と新入生との交流を深める貴重な機会となりました。

同窓会の補助費のおかげで、お菓子とジュース(合計94,472円)を配布することができ、大変有意義な親睦の機会となったことに心から感謝いたします。

また、卒業謝恩会(卒業記念パーティー)開催への助成も各学科の卒業アルバム委員会を通じて行っております。その他、平成30年に行った準会員への助成は以下の通りです。

〈文学部〉

宗教文化学科 ● 教員と1年生との懇親会
● 語彙読解力検定試験 ● 宗内生昼食会

日本文化学科 ● 日本文化体験プログラム(2回)

英語英米文化学科 ● 新入生オリエンテーション

〈心身科学部〉

健康科学科 ● ゼミ親睦会 ● 健康科学夏期セミナー

健康栄養学科 ● 新入生オリエンテーション セミナー会食

〈大学院〉

文学研究科 ● 歴史学専攻茶話会

● 宗教学仏教学専攻大学院研修会

心身科学研究科 ● 新入生オリエンテーション



文学部

日本文化学科
石黒 淳 先生
英語英米文化学科
日野 紹運 先生

心身科学部

健康栄養学科
末田 香里 先生

文学部 英語英米文化学科 日野 紹運 先生

同窓会会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

この3月まで7年間お世話になりましたが、ゼミ担当としての学生との出会いには思い出深いものがあります。

着任から2年続けて1泊2日の夏合宿を自坊本堂で行いました。長良河畔でのBBQ等、夜になって鵜飼船に乗って鵜飼見物、境内でひと遊び、そして本堂での布団とお酒等持ち込んでの雑魚寝。忘れられません。

南アジアからの留学生とは5年(2年次、ゼミ、大学院)におよぶ生活指導、研究指導でした。大学院では梵語原典研究にフィールド調査をからめた本格的な研究をと鼓舞しました。サンスクリット語を初歩から学び原典読解までこぎつけた。M2には奨学金を得てアルバイトすることなく研究に没頭した。一時帰国して現地調査をし、正月休みも返上して論文を書いた。口頭試問終了後には、帰国日が迫るなか見事地元での就職もきめた。よく成就してくれたと感慨ひとしおです。

同窓生の皆様には大学で学び取得したスキルに自信をもって社会の中で自己実現の道を歩んでいただきたい。

心身科学部 健康栄養学科 末田 香里 先生

平成19年に健康栄養学科が新設されたとき赴任し、愛知学院大学に丸10年間お世話になりました。健康栄養学科はまだまだ新しい学科、卒業生のご活躍を期待しています。

赴任当初は、「陸の孤島だな」と思いました。でも4、5年経った頃でしょうか見方が変わりました。学生にとってはいい環境だなと。「大学の近くに下宿して、図書館で勉強していっぱい本を読んで、クラブに入ってスポーツしたら、リッチな学生生活が送れる」。

郊外の大学に通学できたのは幸せでした。広々とした大学構内は公園のよう、春の桜、秋の紅葉を楽しみました。通勤には、名東区の自宅から45分から1時間かかりましたが、四季折々楽しかった。1年目は、名鉄バス(高針口から愛知学院大学東門)のおかげで、田園風景を愛でながら通勤しました。乗客も顔なじみの専用バスでした。2年目からはいろいろ、6kmあまりの全行程を歩いたり、一部市バス(高針中学校-猪高緑地)に乗ったり、名鉄バスにも乗りました。よく歩き、健康にいい生活でした。

同級会だより

歴史学科 昭和54年度 卒業生同窓会〈2018年3月17日〉

会に先立ち集合写真を撮影し、故人となられた恩師、友人に対し黙とうしました。来賓の橋本先生にご挨拶いただいた後、乾杯。約40年を経過した初めての同窓会の幕が開きました。卒業アルバムの上映、一人ひとりの自己紹介などで次第に打ちつけていきました。

先生に花束と記念品を橋本ゼミの参加者より贈呈し、一次会は終了となりました。会場を移動し二次会へ。数年後の再会を期して閉会しました。



心理学科 1977年卒クラス会〈2018年7月7日〉

2015年に還暦を記念して同窓会を実施しましたが、今般その時の有志が集い、65歳の同窓会を企画することになりました。皆でシャンパンで乾杯をし、学生時代の思い出に花を咲かせることができました。美味しいイタリアンを味わいながら、これからも楽しい時を持ちましょうということで、話が盛り上がりました。これからも、皆で楽しい時間を過ごしつつ、いろいろな報告もしていきたいと思えます。

健康栄養学科ホームカミングデー〈2018年11月3日〉

健康栄養学科ホームカミングデーは今回で4回目の開催です。毎年愛学祭初日に学院会館を貸切り開催していますが、今年も多くの先生方、卒業生、在校生にご参加いただきました。

参加した卒業生からは、「先生方とお会いするのは卒業式以来なので、久々の再会に会話が弾んだ」「在学生に自分の職場での経験を伝えることで、今後の就職活動に活かしてもらいたいと思った」という声を聞くことができました。在校生からは「先輩方が様々な分野で活躍されているので、自分も管理栄養士になりたいという気持ちがさらに強くなった」「内定先の先輩から業務内容や今から取り組んでおいた方がよいことを教えていただき、大変参考になった」という声をきくことができました。

今後も健康栄養学科のさらなる発展のために、卒業生と在校生が交流をもてる場を提供し、全員で健康栄養学科を盛り上げていきたいです。



同窓会事務局より

あなたも同級会を開きませんか？

同窓会事務局では、会員による同級会開催のお手伝いを行っています。「卒業後〇〇年ぶりに開催した同級会で学生時代に戻り本当に楽しかった」とのお声をいただいております。同級会等(同学科卒、同卒年、同ゼミ卒など)の開催をご希望の方は、同窓会事務局までお気軽にお電話、メールにてご連絡ください。詳細が決まりましたら、開催案内はがきの作成、発送をいたします。参加者が10人以上の場合は一人あたり2,500円を、10万円(40人参加)を上限として助成金をお支払いしています。ホームページでもご案内していますので是非ご覧ください。

地方同窓会の紹介

関西同窓会 平成30年度定期懇親会 参加報告

平成30年9月2日(土)12時から、昨年同様グランド白楽天にて、愛知学院大学関西同窓会懇親会が開催されました。

関西同窓会会員の下市哲也氏の開会宣言、主催者挨拶ののち来賓代表として内藤勲学長補佐の挨拶、同窓会代表として商経会余語充伸会長が挨拶の後、乾杯となりました。参加者は24名。学部ごとのテーブルに別れそれぞれ近況を報告していました。懇親会後半、全員当たるビンゴ大会の後、校歌斉唱ののち散会となりました。



広島同窓会 第25回定期懇親会 参加報告

平成30年10月6日(土)18時30分より、「ホテルグランヴィア広島」にて開催されました。参加者は広島同窓会参加者23人、来賓9人の総勢32名でした。

会に先立って会計報告と会計監査報告が行われ、その後、代表幹事 山崎氏の主催者挨拶、副学長 引田先生の御挨拶をいただいた後、乾杯と和やかな歓談で交流を深めました。

その後、校歌斉唱、記念写真の撮影を行い、閉会となりました。

当日は台風25号が九州北部に接近の中で開催され、会が始まる頃には広島県内の鉄道が止まるような事態になり、司会者が時間に間に合わないなどのハプニングもありましたが、代役の司会者のスムーズな運営により滞りなく会が進行しました。

山陰同窓会 平成30年度定期懇親会 参加報告

平成30年10月13日(土)18時30分から、松江しんじ湖温泉松平閣にて、愛知学院大学山陰同窓会定期懇親会が開催されました。

始めに写真撮影をして山陰同窓会代表幹事玉木正昭氏の挨拶ののち来賓代表として二宮克己学長補佐の挨拶、同窓会代表として法学部同窓会、伊藤桂子会長が挨拶の後、乾杯となりました。参加者は32名。学部年代をこえて和やかな交流。後半には抽選会を行い、校歌斉唱ののち散会となりました。

関東同窓会 平成30年度第54回定期懇親会 参加報告

平成30年10月27日(土)15時より、第54回関東同窓会懇親会が三笠会館にて開催されました。

関東同窓会代表幹事の日比野博樹氏の挨拶に始まり、来賓挨拶にて本学の高木敬一副学長から大学の近況報告、商経会の余語光伸会長からはスポーツ分野で活躍する卒業生の近況報告が行われました。

参加者は来賓の8名を含めて25名でしたが、各自和やかな雰囲気の中で親交を深めていました。懇親会後半の抽選会が盛大に行われ、最後は大学校歌斉唱と一本締めにて散会となりました。また来年度は、関東同窓会が創設55周年の節目に向けて企画が準備されるとのことです。

四国同窓会 第25回定期懇親会 参加報告

平成30年11月10日(土)18時より「リーガホテルゼスト高松」にて開催されました。

始めに参加者全員の記念撮影を行い、四国同窓会中野代表幹事の開会挨拶に続き、来賓代表として副学長後藤俊明先生より挨拶、大学の近況報告をされました。同窓会代表として法学部同窓会中津副会長の挨拶の後、歓談、楽しい抽選会、最後に校歌斉唱があり会は終了となりました。参加者は来賓もあわせ36名、初めてという参加者もありました。

地方同窓会に参加してみませんか?

地方同窓会に参加しませんか? 地方同窓会(関東、関西、山陰、四国、広島)は、愛知県での同窓会に参加するのが難しい方、同窓会が年に1回で寂しいと感じている方、また学部を問わず同郷に在住する同窓生と交流したい方など、地方同窓会ならではの魅力や発見があるかもしれません。抽選会での当選率の高さも魅力です。文学部・心身科学部同窓会からは必ず理事が参加します。地方同窓会のご案内がありましたら、ぜひ足を運んでみてください。

名誉学院長 小出忠孝先生お別れの会がしめやかに執り行われました

平成30年6月22日にご逝去された名誉学院長 小出忠孝先生のお別れ会が、9月13日に名古屋観光ホテルにてしめやかに執り行われました。

始めに愛知学院理事長・山本健善先生が式辞を、続いて大学関係者として森田嘉一氏(日本私立大学協会副会長、学校法人京都外国語大学理事長・総長)、及び友人代表として須田寛氏(東海旅客鉄道株式会社相談役)がお別れの言葉を述べられました。

閉式に際しては、愛知学院大学学長・佐藤悦成先生、遺族代表として小出龍郎氏が謝辞を述べられ、その後全員で献花を行いました。

参列者には森善朗氏(東京オリンピック・パラリンピック組織委員会会長)の他、東海地区の大学関係者など多数が参列され故人の幅広い人間関係と人徳を偲ぶことができました。



災害見舞金の支給について

今年度は、日本列島を立て続けに豪雨や地震が襲い、多数の被害が発生しました。被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて、同窓会では激甚災害に指定された地域にお住まいの同窓生を対象に、被害状況によりお見舞金を支給しております。該当される方で、万が一ご連絡が届いていない場合がございます。同窓会事務局までご連絡ください。

入試についてはこちら [\[愛知学院大学 入試情報サイト\]](http://navi.agu.ac.jp/examination/)
<http://navi.agu.ac.jp/examination/>

事務局よりホームページのお知らせ

同窓会活動の最新情報や大学の行事(卒業式、入学式、懇親会など)の様子をご覧いただけます。同級会の申請書のダウンロード、住所変更等の連絡もこちらからできますので、是非ご活用ください。また、同窓会へのご意見、ご要望等もお待ちしております。



[文学部・心身科学部同窓会ホームページ]
<http://bundo.agu.ac.jp/>

